

令和2年度施行

設計書

令和2年度 冬期道路状況調査業務

令和2年12月 設計

札幌市建設局土木部雪対策室

業務説明書

1 業務名

令和2年度 冬期道路状況調査業務

2 業務目的

札幌市では、冬のみちづくりプラン2018に基づき、安心・安全で持続可能な冬の道路環境の実現を目指すため、交通事故や交通渋滞の原因となる「道路への雪出し」に対する指導・啓発の強化を行うこととしている。

効果的な対策を実施するためには、雪出しの状況を把握し、交通への影響が大きい雪出しに対してピンポイントで指導・啓発を行う必要がある。

本業務は、現地調査を行い、今後の方策を検討するための基礎資料を作成することを目的とする。

3 業務内容

別紙「業務仕様書」のとおり

4 業務履行期間

契約締結日から令和3年3月22日（月）までとする。

5 成果品

① データー一式 DVD等1部

② 報告書 印刷物1部、電子データ（Word形式及びPDF形式）1部

6 業務担当部局

札幌市建設局土木部雪対策室計画課 電話 211-2682

業 務 仕 様 書

1 業務名

令和2年度 冬期道路状況調査業務

2 業務目的

札幌市では、冬のみちづくりプラン2018に基づき、安心・安全で持続可能な冬の道路環境の実現を目指すため、交通事故や交通渋滞の原因となる「道路への雪出し」に対する指導・啓発の強化を行うこととしている。

効果的な対策を実施するためには、雪出しの状況を把握し、交通への影響が大きい雪出しに対してピンポイントで指導・啓発を行う必要がある。

本業務は、現地調査を行い、今後の方策を検討するための基礎資料を作成することを目的とする。

3 調査対象

調査箇所数 16箇所程度（一箇所あたりの延長は約150m）

※調査対象の詳細は契約後に発注者より提供する。

【調査箇所（予定）】

中央区	1箇所	北区	1箇所
東区	7箇所	白石区	2箇所
清田区	5箇所		
		計	16箇所

4 業務内容

本業務における業務内容は以下の通りとする。

(1) 打合せ

打合せは、業務着手時、中間時、成果品納入時の計3回実施する。なお、中間時の打ち合わせは、担当職員の指示により実施するものとする。

(2) 計画準備

業務の実施にあたり、業務目的を十分に理解した上で、発注者より提供する資料をもとに各業務項目の実施方針や内容を具体化し、業務計画書を作成する。

(3) 現地調査

現地調査を行う計測員の配置体制を整え、計測員に対し、業務目的・計測時の留意事項・計測対象項目・計測方法その他必要事項について、あらかじめ教育を行うこと。

(ア) 定時計測（期間中毎日決まった時刻に調査）

計測を行う時刻：8時～12時（24時間表記）

計測方法：目視確認、ドライブレコーダーなどによる路線映像撮影

・目視確認

雪出しの実施や雪出しによるものと考えられる雪山の有無を目視により確認する。
雪出しを行っている現場を確認した場合は、目視により分かる状況を記録する。（雪出しが人力によるものか機械によるものか、住民が行っているか委託業者が行っているかなど）

・路線映像撮影

調査箇所周辺を計測走行中に道路前方を撮影し、映像一式をデータで納品する。
なお、使用する機材は受託者が用意する。※車道路肩が撮影できる画角の機材を使用すること。

(イ) 臨時計測（雪出しを確認した際に行う調査）

定時計測中に雪出しや雪出しによるものと考えられる雪山を発見した場合、下記の通り臨時計測を行う。

・雪山の写真撮影

雪出しによる雪山と前後の路線について、道路へのはみ出し幅や高さの差の度合いが分かるよう、スケールなどを使用して写真撮影を行う。

・渋滞状況の写真撮影

雪出しが原因と考えられる渋滞の発生有無を静止面で撮影する。

なお、本業務の目的はあくまで調査であり指導・啓発ではないため、雪出しを実施している現場を確認した場合も市民への接触は行わず、記録のみを行う。

(ウ) 新雪除雪実施時計測（札幌市の除雪が出動した日に行う調査）

計測を行う時刻：2時～6時（24時間表記）

札幌市の新雪除雪が出動した日の夜間に、定時計測と同様の計測内容を行う。

なお、除排雪作業の出動は、気象状況及に影響を受けるため、出動情報（雪対策室ホームページ http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/josetsu_info.html およびテレビのデータ放送（UHB、HTB、NHK、HBC）で閲覧可能）を活用するとともに市との調整を行い、都度変更を行いながら調査日程を管理すること。

【各計測の実施回数】

定時計測	45回
臨時計測	
新雪除雪実施時計測	6回 ※提示計測実施期間中に週1回実施を想定しているが、除雪の出動状況に応じて協議の上スケジュールを変更する可能性がある。

(4) 結果集計

計測結果を集計し、箇所別に計測の記録をとりまとめる。

5 成果品

- (1) 報告書（A4 版縦左綴・印刷） 1 部
- (2) 報告書の電子データ（CD、DVD など記録媒体） 1 部
- (3) 業務において制作・作成した物品 一式

6 履行期間

契約締結日から令和 3 年 3 月 22 日（月）までとする。

7 その他

- (1) 本業務において知り得た内容を、外部に漏えいしたり転用したりしてはならない。
- (2) 本仕様書に記載のない事項については、担当職員と協議を行うこと。

8 業務担当部局

札幌市建設局土木部雪対策室計画課

TEL 211-2682 FAX 218-5141

業務名

令和2年度 冬期道路状況調査業務

一金	業務委託費	円
	業務価格	円
	消費税相当額	円

項目	種別	単位	数量	単価	金額	摘要
直接測量費						
	直接人件費	式	1			第1号内訳書
	直接経費	式	1			第2号内訳書
直接測量費計		式	1			
間接測量費 (一般管理費等)	諸経費	式	1			設計業務等標準積算基準 書P1-1-3 諸経费率: $371.23 \times X^{-0.107}$ X:直接測量費
測量業務価格		式	1			
消費税相当額		式	1			10%
業務委託料		式	1			

札幌市

第1号内訳書

直接人件費

(一金) _____ 円

名称	形質	単位	数量	単価	金額	摘要
打合協議		式	1			単価№1
計画準備		式	1			単価№2
現地調査		式	1			単価№3
現地調査(定時計測)		式	1			単価№4
現地調査(臨時計測)		式	1			単価№5
現地調査(新雪除雪実施時計測)		式	1			単価№6
結果集計		式	1			単価№7
報告書作成		式	1			単価№8
小計		式				

単価算出調書

No	細目	単位	単価	積算の基礎	単価表	
1	打合協議	式	円	測量技師 円× 1.0 人= 円	見積	
				測量技師補 円× 2.0 人= 円		
				測量助手 円× 1.0 人= 円		
				計 円		
2	計画準備	式	円	測量技師 円× 1.0 人= 円	見積	
				測量技師補 円× 1.3 人= 円		
				計 円		
3	現地調査	式	円	測量助手 円× 1.1 人= 円	見積	
				測量補助員 円× 1.2 人= 円		
				計 円		
4	現地調査 (定時計測)	式	円	測量補助員 円× 4.6 人= 円	見積	
				軽作業員 円× 45.0 人= 円		
				計 円		
5	現地調査 (臨時計測)	式	円	測量補助員 円× 0.5 人= 円	見積	
				軽作業員 円× 4.6 人= 円		
				計 円		
6	現地調査 (新雪除雪実施 時計測)	回	円	測量補助員 円× 0.5 人= 円	見積	
				軽作業員 円× 6.1 人= 円		
				計 円		
7	結果集計	式	円	測量補助員 円× 1.3 人= 円	見積	
				軽作業員 円× 5.3 人= 円		
				計 円		
8	報告書作成	式	円	測量技師補 円× 1.0 人= 円	見積	
				測量助手 円× 2.3 人= 円		
				測量補助員 円× 3.2 人= 円		
				計 円		
9	交通費	回	円	運転時間 4.0h	設積基	
				ガソリン 2.6ℓ/h × 4.0h = 10.4ℓ		
				ガソリン 円 × 10.4ℓ = 円		土木工事単価表
				損料(運転時間当り) 円 × 4.0h = 円		建設機械等損料表
				損料(併用日当り) 円 × 1.0日 = 円		P. 187
計 円						
10	電子成果品作成 費	式	円	・設計業務等標準積算基準書1-1-9電子成果品作成費を適用する。	設積基	
				$2.3 \times X^{0.44}$ X=直接人件費(千円)		
				計 円		